

目次

この資料の構成と見方について

情報の収集・伝達 (土砂災害警戒避難ガイドライン第2章)

住民自らが避難行動をとれるような情報を提供したい！	P1
豪雨時でも確実に情報が伝わるようにしたい！	P3
役場と地域の間で情報を共有したい！	P5

避難勧告等の発令 (土砂災害警戒避難ガイドライン第3章)

土砂災害のおそれのある箇所を住民に周知したい！	P7
いざという時にすみやかに避難勧告を発令したい！	P9
避難勧告を確実に伝えたい！	P11
土砂災害を対象とした避難勧告等の発令基準を決めたい！	P13
土砂災害警戒情報を活用したい！	P15
避難勧告等の避難単位を決めたい！	P17
避難勧告等の解除のタイミングを知りたい！	P19

避難所の開設・運営 (土砂災害警戒避難ガイドライン第4章)

早期避難を促すためにすみやかに避難所を開設したい！	P21
住民が快適に避難できる避難所を確保したい！	P23
土砂災害に対して安全な避難所を確保したい！	P25

災害時要援護者への支援 (土砂災害警戒避難ガイドライン第5章)

災害時要援護者関連施設の利用者(入所者)を安全に避難させたい！	P27
在宅の災害時要援護者を安全に避難させたい！	P29
災害時要援護者関連施設を守りたい！	P31

二次災害防止 (土砂災害警戒避難ガイドライン第6章)

災害発生後の防災活動を安全に進めたい！	P33
---------------------	-----

防災意識の向上 (土砂災害警戒避難ガイドライン第7章)

住民主体で防災活動ができるようになりたい！	P35
土砂災害に対する防災意識を高めたい！	P37
住民と協働してハザードマップを作りたい！	P39

取組みのポイント一覧	P41
------------	-----

巻末資料1	愛媛県新居浜市の取組み事例	P46
巻末資料2	鹿児島県垂水市の取組み事例	P73

ガイドラインの該当項目

災害時要援護者への支援 (ガイドライン第5章 第1節 災害時要援護者関連施設への避難支援)

災害時要援護者関連施設への情報伝達に関する取り組み 福島県西郷村

当該項目に係る取り組み事例や重要事項等を整理



施設職員らへの
防災講習会



バスによる移動



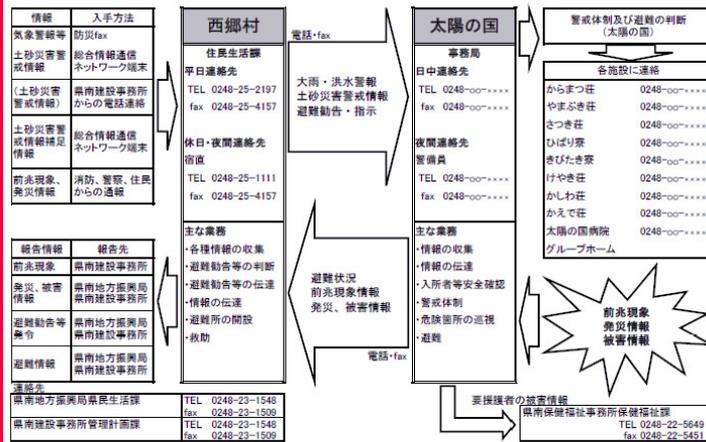
施設職員による
情報伝達訓練



ストレッチャー
による移動

取り組み事例等

土砂災害等に関する西郷村、太陽の国連絡体制表



避難勧告、土砂災害警戒情報等について情報の伝達を行っている事例。
また、「太陽の国」では平成10年の被災経験を基に、平成12年頃から独自に土砂災害に対する防災訓練を実施しており、平成18、19年度には全国統一防災訓練に参加し、西郷村、福島県との情報伝達及び避難訓練を実施した。(福島県西郷村)

取り組みのポイントや工夫した内容等